

## ■編著者紹介（執筆順）

### 佐道 明広（さどう あきひろ）

1989年 東京都立大学大学院社会科学研究所博士課程単位取得

都市出版株式会社『外交フォーラム』編集部、政策研究大学院大学助教授などを経て

現在 中京大学総合政策学部教授 博士（政治学）

主要著書・論文

『自衛隊史論—政・官・軍・民の六〇年』吉川弘文館、2015年

『沖縄現代政治史—「自立」をめぐる攻防』吉田書店、2014年

『戦後政治と自衛隊』吉川弘文館、2006年

『国際政治事典』（共著）弘文堂、2006年

『戦後日本の防衛と政治』吉川弘文館 2003年

担当 第Ⅰ部1, 3, 第Ⅱ部1, 2 1) 2)

### 古川 浩司（ふるかわ こうじ）

2001年 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程単位取得退学

現在 中京大学法学部教授

主要著書・論文

『安全保障論—平和で公正な国際社会の構築に向けて』（共著）信山社、2015年

「国際機関の評価」（共著）平成24年度国連・マルチ外交研究会報告書、2013年

「越境する日本の境界地域？—周辺からの「市民社会」形成の可能性」『国際政治』第169号、2012年

‘Bordering Japan: Towards a Comprehensive Perspective.’ Journal of Borderlands Studies, Vol.26 No.3, 2011

担当 第Ⅰ部2, 5, 第Ⅱ部2 3), 第Ⅲ部1, 5 2) 3)

### 小坂田 裕子（おさかだ ゆうこ）

2006年 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了

現在 中京大学法学部准教授

主要著書・論文

「先住民族の事前の自由なインフォームド・コンセントを得る義務—国際人権法の環境・開発分野への影響の限界と可能性」『世界法年報』第33号、2014年

「先住民族の土地権をめぐる過去と現在の交錯」『法律時報』第85巻12号、2013年

『講座国際人権法第4巻 国際人権法の国際実施』（共著）信山社、2011年

担当 第Ⅰ部4, 第Ⅲ部4, 5 1)

### 小山 佳枝（おやま かえ）

2002年 慶應義塾大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学

現在 中京大学総合政策学部准教授

主要著書・論文

『よくわかる国際法〔第2版〕』（共著）ミネルヴァ書房、2014年

「北極海をめぐる国際法上の諸問題」『法学研究』第84巻11号、2011年

『海の国際秩序と海洋政策』（共著）東信堂、2006年

担当 第Ⅲ部2, 3